



広報

よしの

3

Mar.2023
No.1012



木とともに歩んでいく

ウッドデザイン賞2022 受賞 (ソーシャルデザイン部門)

木のまち吉野町の「木育」

～木とふれあい、木に学び、木と生きる～

「木育」

吉野町子どもたちは

木とふれあい、木に学び、木と生きる

ウッドデザイン賞受賞 (一社)日本ウッドデザイン協会

「木のまち吉野町の『木育』〜木とふれあい、木に学び、木と生きる〜」として、0歳から15歳まで切れ目なく成長段階に応じたプログラムを展開し、吉野に生まれ育ったことを誇れるとともに、木との暮らしや環境づくりに取り組んでいる吉野町の「木育」が、ウッドデザイン賞2022 ソーシャルデザイン部門を受賞しました。

木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性・地域連携を向上させていることや、木にストーリー性を付与し、木との関わりを創出する取組みとして評価されました。あらためて、子どもたちが実践している「木育」についてご紹介しますので、今後とも応援をお願いします。



ウッドデザインとは…

SDGsやカーボンニュートラルへの取組みが必須となっている今、木を使うことにより、社会課題の解決を目指す活動のこと
「ウッドデザイン賞」…木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的とし、優れた建築や製品、活動や研究等を表彰する顕彰制度

木のまち吉野町の「木育」

吉野町を含む吉野地域は、日本の造林発祥の地であり、古くから日本三大美林と称され、杉や檜を育成してきました。先人が築き上げてきたこれらの「吉

野ブランド」を未来へ引き継ぐため、平成28年の町政60周年に合わせてウッドスタート宣言(木育宣言)を行い、「ふるさと学習」の一環として、吉野町ならではの「木育」に取り組んでいます。

「木とふれあい、木に学び、木と生きる」を基本理念とした、成長段階に応じたプログラムを展開し、吉野に生まれ育ったことを誇れるとともに、木と暮らした環境との関係、自分との関わりを主体的に考えられる豊かな心をもった子どもを育てています。生まれた赤ちゃんに地域の人が作った吉野材のおもちゃを贈る「ファーストトイプレゼント」に始まり、中学生になれば、吉野材・割り箸・和紙など吉野の素材を活かした照明器具づくり「友灯工房」に取り組みます。(左



木のぬくもりを直接感じられる吉野さくら学園

側3ページ参照)

吉野町の「木育」の全てのプログラムは、森林インストラクター、木育インストラクター、木工職人や木材関連企業の経営者、地元ボランティアなど、たくさんの方々に協力いただいております。子どもたちは、地域の方々に支えられた「木育」を通して、ふるさと吉野への郷土愛と愛着心を育んでいます。

令和4年4月に開校した吉野さくら学園校舎はRC構造ですが、床・壁・天井に至るまで地元産材である吉野杉、吉野檜をふんだんに使って「木質化」し、子どもたちをやさしくあたたかく包み込む環境づくりを整えました。吉野さくら学園では、木の香漂う新校舎そのものを木育の教材と考えます。五感で吉野材の魅力を感じ、学校生活を過ごすことで自分との関わりを考え、心を通じ、木育にこれからの引き継ぎ取り組み、木のまち吉野の未来を担う子どもを育成していきます。



和紙の卒業証書づくりの様子

0歳

ファーストイ プレゼント



吉野材を使い、吉野の人の手で作られた安心・安全な木のおもちゃを生まれた赤ちゃんに贈ります。

未就園児

子育て講座「木育」



未就園児が保護者といっしょに「木のおもちゃづくり」など、木を使った遊びを通して木に親しみます。

園児

わかばこども園「森と遊ぼう」



森の中での遊びをとおして木や自然とふれあう活動。草木や丸太のシーソー、竹製すべり台などに子どもたちは夢中。

園児

よしのこども園「木と遊ぼう」



吉野材で作った積み木やだるまおとし、木の玉プールなどで遊んだり、木を使った工作をしたりします。

小学校

木育授業



学年に合わせた木の工作や製材所・割箸工場見学、桜の保全活動など、地域の方々の協力の下、木に関する様々な授業を行います。

中学校

ともしび 友灯工房



吉野町出身の灯り作家の指導により、木材・和紙・割箸などの吉野素材を使って、自分だけの灯り作品を作ります。

小・中学校

吉野さくら学園 愛・学習机プロジェクト 使った机は卒業記念品として持ち帰ります



子どもたちが自分の机を組み立てます。

▶紹介動画(令和4年3月作成)



木と暮らし、環境との関係を考え、これからの吉野を守り続けていってほしいという願いから、吉野さくら学園の開校に合わせて9年間使用することができる新たな学習机を導入。吉野檜を使った机と椅子を、木材関係者の有志を中心とした住民団体が関連企業と協力し、企画・製作してくれました。